

## 石川県内で発生した送電線(能登幹線)の鉄塔倒壊について

平成17年4月2日  
北陸電力株式会社

平成17年4月1日21時18分頃発生した停電は、羽咋市福水町地内の地滑りによって、50万ボルト能登幹線の32号鉄塔が倒壊したことによるものです。さらに、この影響により29～34号鉄塔の腕金が損傷し、電線が垂下・断線しております。

現在、国道415号線に垂下した電線の撤去作業を行っております。  
今後、周辺の状態を調査の上、復旧について検討してまいります。  
地域の皆さまには、大変ご迷惑をおかけし深くお詫び申し上げます。

なお、既にお知らせしたとおり、志賀原子力発電所1号機は、4月2日4時36分に安全に停止しました。

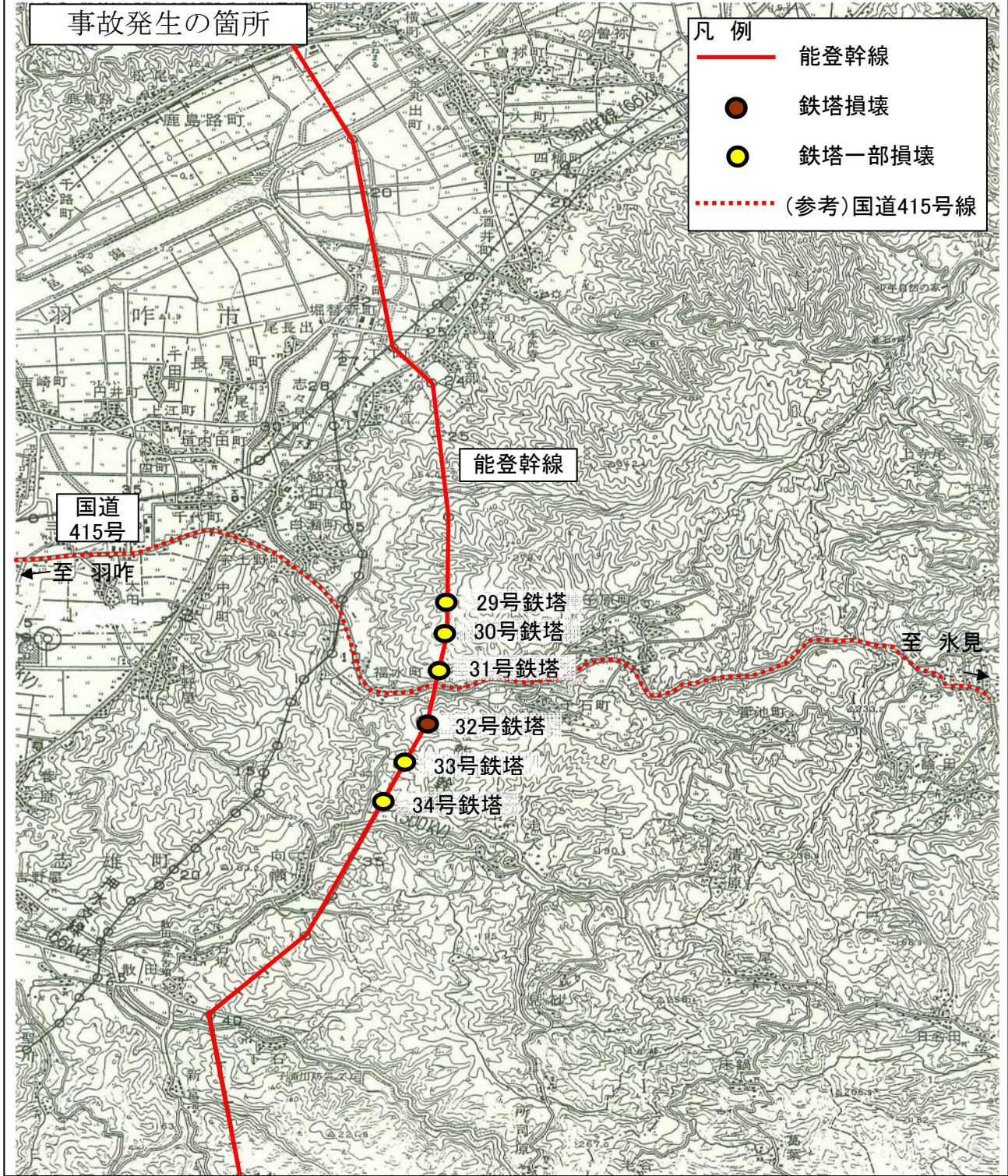
以上



事故発生の箇所

凡例

- 能登幹線
- 鉄塔損壊
- 鉄塔一部損壊
- (参考)国道415号線



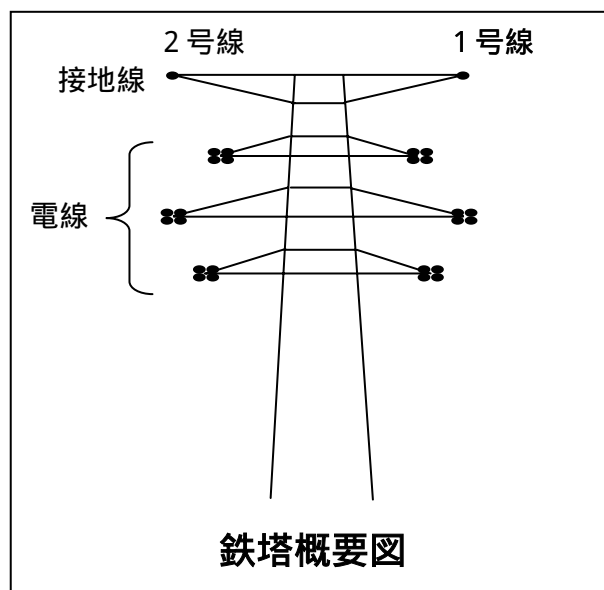
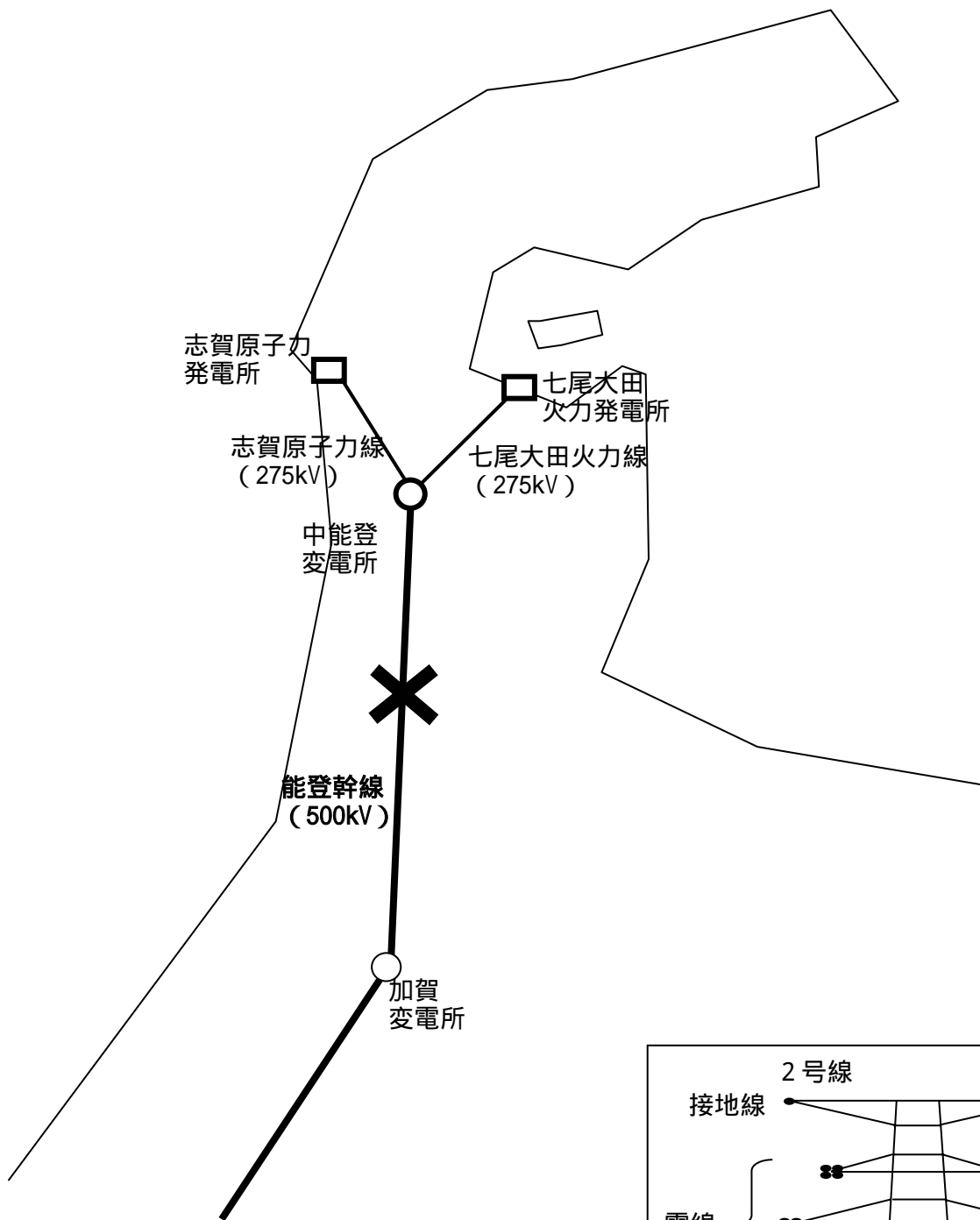
能登幹線

国道  
415号

←至 羽咋

- 29号鉄塔
- 30号鉄塔
- 31号鉄塔
- 32号鉄塔
- 33号鉄塔
- 34号鉄塔

至 永見 →



送電系統 概要図